

## 【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成26年10月10日提出
【発行者名】	ピムコジャパンリミテッド
【代表者の役職氏名】	日本における代表者 松井 昭憲
【本店の所在の場所】	英領ヴァージン諸島、トートラ、ロードタウン、ピー・オー・ボックス 800、フォリオ・チェンバーズ（東京支店）東京都港区虎ノ門四丁目 1番28号 虎ノ門タワーズオフィス
【事務連絡者氏名】	小松 充明
【電話番号】	03-5777-8150
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	ピムコ変動利付日本国債ファンド クラス
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	5,000億円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年12月10日付をもって提出しました有価証券届出書（平成26年6月10日付で有価証券届出書の訂正届出書を提出済み。以下「原届出書」といいます。）について、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出します。

## 2【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部\_\_\_\_\_は訂正部分を示し、<更新後>に記載している内容は原届出書が更新されます。

## 第一部【証券情報】

## ( 8 ) 【申込取扱場所】

## &lt; 訂正前 &gt;

S M B C 日興証券株式会社 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号

の日本におけるすべての本支店営業所

野村証券株式会社 東京都中央区日本橋一丁目9番1号

の日本におけるすべての本支店営業所

具体的な申込取扱場所につきましては、販売会社または前記「(4) 発行(売出) 価格」に記載の連絡先にお問い合わせください。

## &lt; 訂正後 &gt;

販売会社の日本における本支店営業所等において申込みの取扱いを行います。販売会社につきましては、前記「(4) 発行(売出) 価格」に記載の連絡先にお問い合わせください。

## 第二部【ファンド情報】

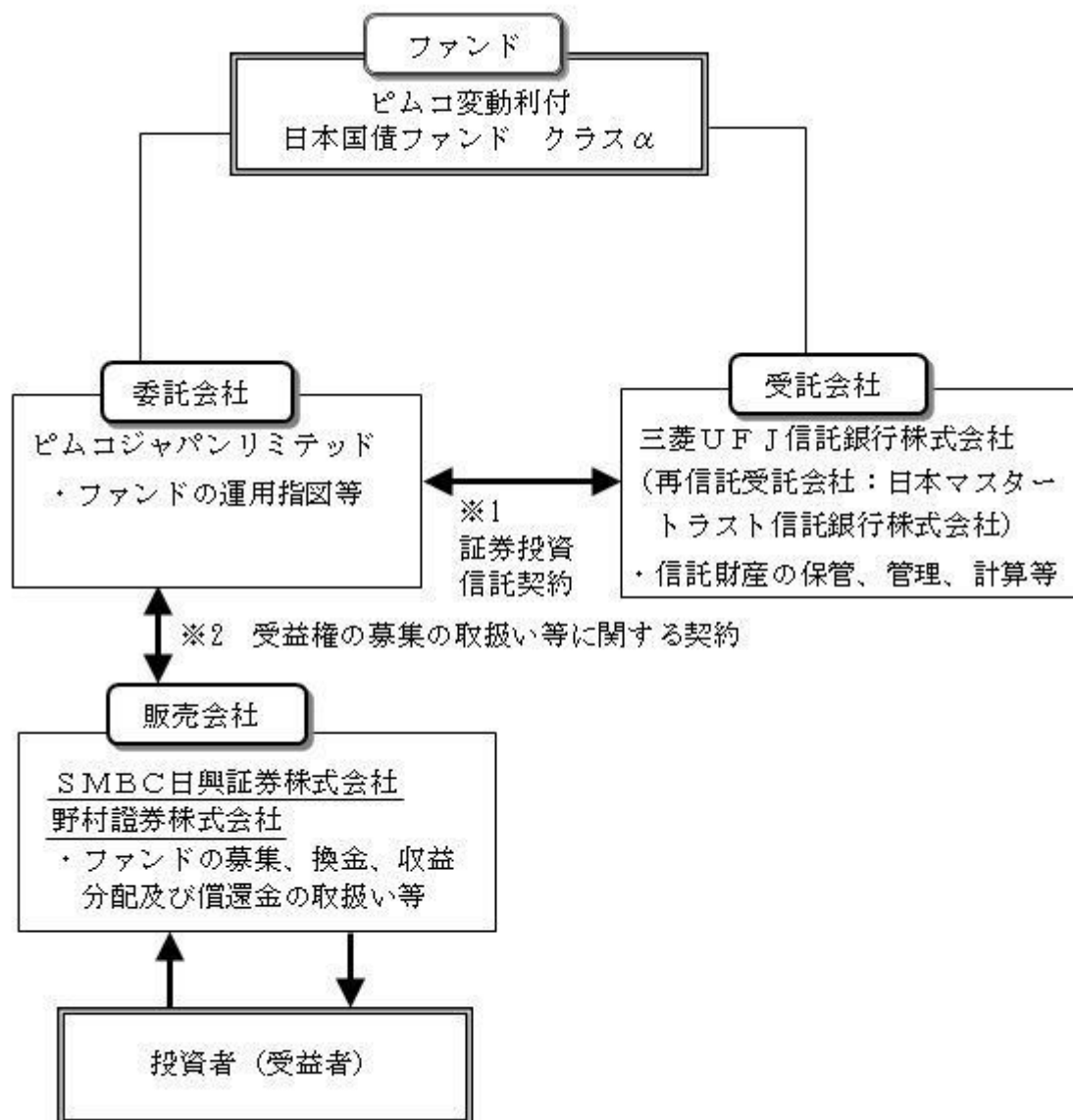
## 第1【ファンドの状況】

## 1【ファンドの性格】

## (3)【ファンドの仕組み】

&lt;訂正前&gt;

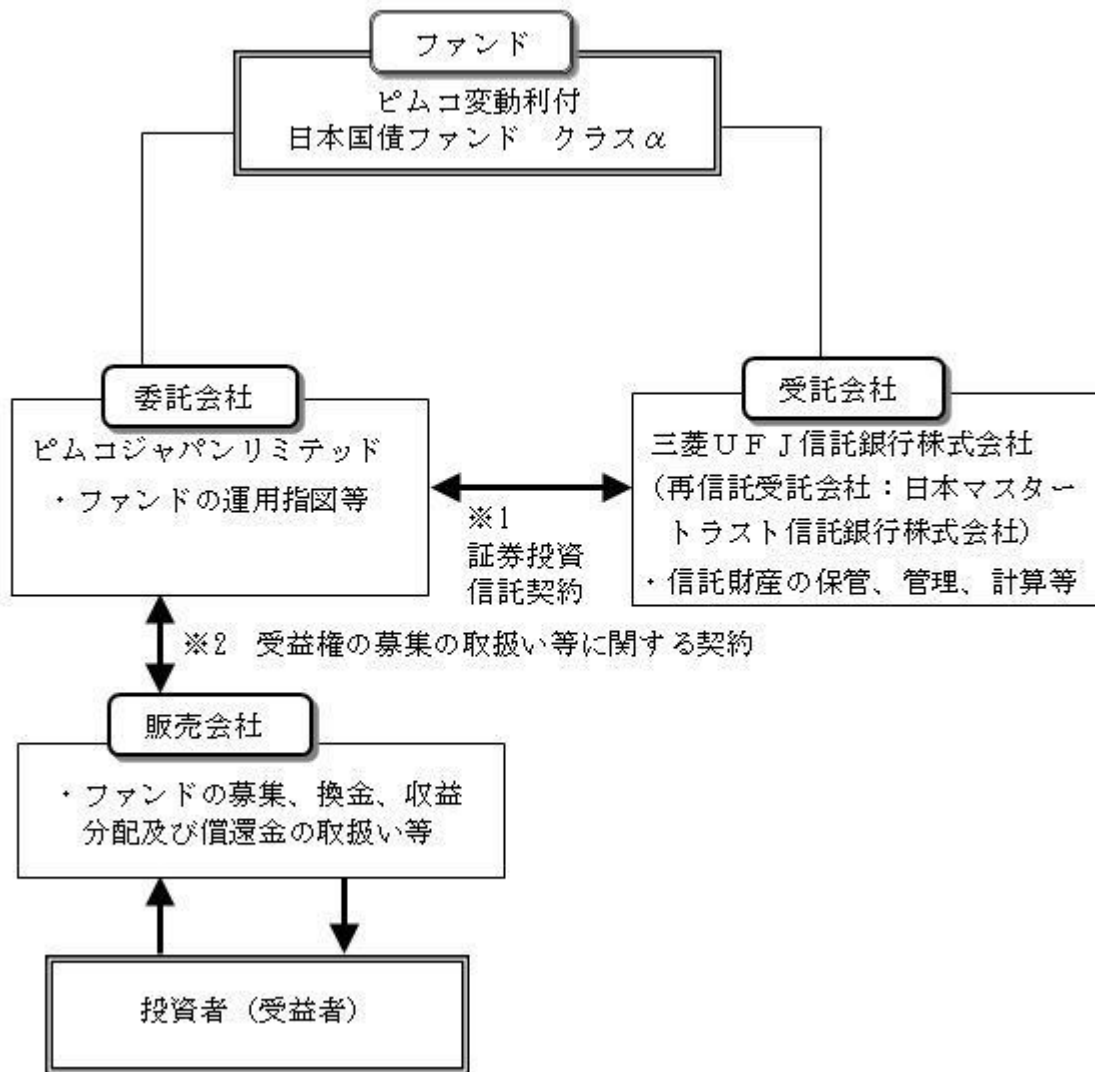
ファンドの仕組み



- 1 投資信託を運営するルールを委託会社と受託会社の間で規定したもの。投資信託の資産運用や運営方法、委託会社と受託会社および受益者との権利義務関係、受益者の権利、募集方法等の取り決め等の内容が含まれています。
- 2 投資信託を販売するルールを委託会社と販売会社の間で規定したもの。販売会社が行う受益権の募集、収益分配金・償還金の支払い、解約請求の受付等、業務範囲の取り決め等の内容が含まれています。

&lt;訂正後&gt;

## ファンドの仕組み



- 1 投資信託を運営するルールを委託会社と受託会社の間で規定したもの。投資信託の資産運用や運営方法、委託会社と受託会社および受益者との権利義務関係、受益者の権利、募集方法等の取り決め等の内容が含まれています。
- 2 投資信託を販売するルールを委託会社と販売会社の間で規定したもの。販売会社が行う受益権の募集、収益分配金・償還金の支払い、解約請求の受付等、業務範囲の取り決め等の内容が含まれています。

## 第三部【委託会社等の情報】

### 第3【その他】

<更新後>

「別紙」

#### 変動利付日本国債とは？

変動利付日本国債は、その時々々の金利(基準金利)に連動して利子の額(利率)が変動する国債です。満期は15年であり、その基準金利は10年固定利付日本国債金利となります。

この変動利付日本国債の利率は、年2回の利払いの度に見直されます。利率の見直しにあたっては、その利子が支払われるおよそ半年前の基準金利\*、すなわち半年前の10年固定利付日本国債の金利と各変動利付日本国債の入札時に決定される $\alpha$ \*\*に基づいて行われ、「基準金利 $- \alpha$ 」という公式を用いて算出されます。ただし、利率の下限は0%\*\*\*となります。

- \* 基準金利：変動利付日本国債の利率決定直前に行われる10年固定利付日本国債の入札時における平均落札価格を基に算出されます。
- \*\*  $\alpha$ ：各銘柄の発行時に決定され、その値は満期まで変わりません。
- \*\*\* 変動利付日本国債の利率：0.01%刻みで決定され、下限は0%です。

【変動利付日本国債の仕組み:利率の決定方法(概念図)】



※上記は変動利付日本国債の利率決定の仕組みの理解を深めるために作成した仮定に基づく概念図で、実際の投資とは異なります。また、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。

#### 変動利付日本国債の値動きの特徴

一般に変動利付日本国債の値動きは、金利の変化と利回り曲線の形状の変化によって次のような傾向が見られます。

##### 金利の変化による値動きの特徴

一般に、長期金利の上昇時は価格が上昇し、長期金利の低下時には価格が下落する傾向があります。

##### 利回り曲線の形状の変化による値動きの特徴

一般に変動利付日本国債は、利回り曲線の長短金利差の拡大時には価格が上昇し、長短金利差の縮小時には価格が下落する傾向があります。

## ファンドの運用体制

ファンドの運用は、ビムコジャパンリミテッドの運用部が中心となり、運用に関する各種調査および分析、投資戦略の策定のプロセスを通じて、2本の外国投資信託の資産配分の決定を行います。ビムコジャパンリミテッドは、PIMCOグループの日本における拠点です。

投資対象の2本の外国投資信託（PIMCOバミューダ変動利付日本国債U.S.ストラテジー・ファンド、PIMCOバミューダ変動利付日本国債フォーリン・ストラテジー・ファンド）は、PIMCOが運用します。



### <PIMCOの運用体制>



## PIMCO (Pacific Investment Management Company LLC) について

### 40年以上に及ぶ歴史と

### 世界の投資家からの信頼に裏付けられた実績

- 債券専門の運用会社として1971年に設立
- 債券運用の分野において世界最大級を誇る運用規模
- PIMCOグループ全体での運用資産は約200兆円\*、うち顧客資産（関係会社受託分を除く）は約158兆円\*
- 米国をはじめ、東京、ロンドン、ミュンヘン、シドニー、シンガポール、トロント、香港等を拠点としてグローバルにビジネスを展開
- 円債運用において外部より高い評価\*\*
  - 「運用実績賞 [日本債券]」 アジアン・インベスター誌 2004年、2008年、2010年、2011年、2013年、2014年
  - 「最優秀ファンド賞」 リッパー・ファンド・アワード・ジャパン2012
  - 受賞部門：債券型 日本円（評価期間3年）
  - 受賞ファンド：ビムコ変動利付日本国債ファンド クラスα

\* WMOイターレート1米ドル=102.985円で換算 2014年3月末現在

\*\* 当該運用評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。